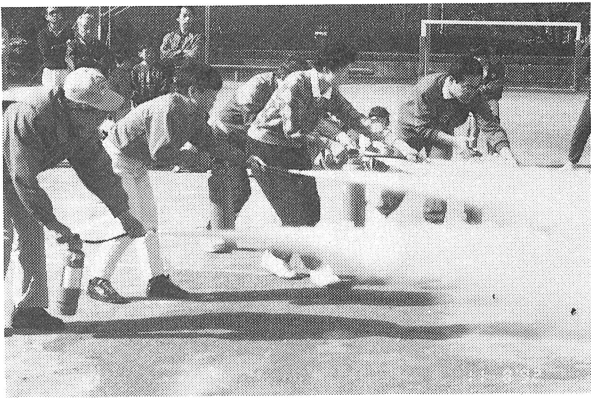




持つ手も真剣

ゆり北

第103号 (10期第7号)

発行・光が丘パークタウン

ゆりの木北自治会

東京都板橋区赤塚新町

3-32-4-403

電話 03 (3938) 9181番

発行責任者 吉 柳 俊 孝

習い！ 慣れ！ 初期消火！

11月8日の訓練に80余名参加

去る十一月八日(日) 赤塚新町小学校校庭で、ゆり北恒例の秋の防災訓練が行われました。本年も志村消防署成増出張所のご協力をお願いして、参加者約八十数名が火災の初期消火の方法を中心にを行いました。

内容的には、

- ① 消化器の使用法
- ② 三角巾を使つての応急手当の方法

消防署のお話の中で、「団地の様な高密度社会では、災害発生後に二次、三次災害が発生し易い。それを防ぐためには、第一に住民の防災意識の向上が非常に重要」とのことでした。

午前中の二時間の訓練

防災に関する世論調査

(東京都11月)

- Q1 東京に大地震がおこるか？
- 不安を感じている人 八一%
- 不安を感じていない人 二九%
- Q2 家庭における地震などに対する備え
- 十分である 八四%
- 十分である 一六%

危険なイタツラは×

十一号棟の火災報知機の表示板が壊されました。十一月の初めのことです。表示板の口と電球と、位置表示のプレートがすべて抜かれてしましました。これでは、火災報知機が作動しても出火場所が判らない状況です。

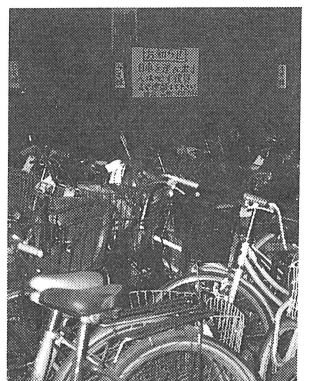
安全にかかわる。こうした悪質ないたずらは大変困ったものです。

最近十一号棟、十三号棟のエレベーターホールに夜遅くまでたむろする若者が目立ちます。中学生、高校生の喫煙も黙認されています。オートバイの空ぶかしにも苦情が寄せられています。

十二月のパトロールでは重点的に取り組みますが、お気づきになった方が「一声」かけて頂きたいと思ひます。

オートバイ 二七台

自転車、バイクには「ゆりの木マーク」を貼って下さい、必要な方は役員までお申し出下さい。



あふれる自転車

今年も年末恒例の大掃除会がやって参りました。今年もあま酒とお汁粉の用意をいたします。

「大掃除は家の中だけではなく、団地全体のすすをとって、まちをきれいにしましょう。」

日時 十二月十三日(日)

午前九時三〇分〜正午頃まで
年末ごみについては、早目にお出し下さい、期限後は絶対出さないで下さい。

(経過)

1. ゆりの木通り北住宅に隣接する一四号棟の東側の用地については、板橋区の中学校予定地として団地計画(一九九〇年決定)がされています。板橋区の基本計画(一九八五〜一九九五)でも中学校の建設が計画されています。(一九八五・三策定)
2. 入居から一〇年たった今日、計画の進展はありません。さらに板橋区の総合実施計画(一九九一〜一九九五)では、計画の具体化は見送られています。
3. この間に児童・生徒数の減少傾向もあり、教育委員会では通学区域問題検討協議会が設置され、学区の見直しの作業が進められています。この答申では「統廃合は当面ない」としながらも、増設には触れていません。
4. 現在、この土地は住宅・都市整備公団の管理になっています。公団としては、板橋区に対し買取を要望していますが、区の態度は不明です。
5. 自治会では、一九八六年二月の区長との懇談会でこの問題を取り上げ、一九八八年一二月には教育委員会との話し合いを持ち、一九九二年六月に関係各課に現状調査を行いました。

(問題点)

1. 一団地計画として都市計画され、分譲・賃貸の募集にあたって明示されている。区も計画の当事者として責任を負っている。
2. 赤塚第三中学校は、通学区域検討協議会・答申でも問題としている。「校地の狭さ」「通学区域の偏り」に該当している。

どうなった中学校

用地問題で区に質問書

「石の上にも三年」と申しますが、十年は長すぎるのではないのでしょうか。中学校問題の早期解決のため、以下の項目について明確な回答を文書でお願い致します。

記

- 一、ゆりの木通り北住宅の中学校予定地に建設の意思の有・無し。有りの場合その建設予定年次をお答え下さい。
- 二、ゆりの木通り北住宅地区の都市計画決定の見直しの有・無し。有りの場合の手続きの手順をお答え下さい。
- 三、都市計画を見直す場合予定する施設計画の有・無し。有りの場合その概要をお答え下さい。
- 四、一団地無しの場合、住民に対する「違約」をどうお考えですか。
- 五、二および三項で有りの場合、地元住民の意思を尊重していただきます。

中学校予定地に 関する質問書

私たちゆりの木通り北住宅の住民は、一八八三年三月「二十一世紀を先取りする町・光が丘」に入居して今日に至っています。

光が丘は練馬区と板橋区にまたがり建設された都内最後の大規模団地です。この計画には、板橋区も当事者の一員として参画されています。団地入居にあたり、小学校・中学校の建設が約束されており、小学校は入居と同時に開校されましたが、中学校は具体化をみず用地は雑草に覆われており見る影もありません。この十年間こどもたちは、二kmの遠距離と川越街道および東上線の二つを越える通学を余儀無くされています。

これまでも数回に亘り「中学校の建設促進」を要望して参りましたが、具体的な回答に接することができません。

「石の上にも三年」と申しますが、十年は長すぎるのではないのでしょうか。中学校問題の早期解決のため、以下の項目について明確な回答を文書でお願い致します。

秋の恒例・ゆりの木まつり開催

新聞つ子の祭典

ゆりの木児童間の秋の恒例事業「ゆりの木まつり」が十一月七日（土）に行なわれました。



今年、自治会をはじめ学童クラブ父母の会、幼児クラブのお父さん、お母さんそして幼児クラブOB、中心にした「ピッピお話しの会」のメンバーも協力して盛大に行なわれました。

この行事も子ども達五十数名が実行委員として準備や当日の運営にあり大活躍でした。

参加した子どもは、四百名近くになりました。

自治会役員は、昔のあそび「コナー」を学童の父母会と一緒にやりました。コマまわし、ペーゴマは、やはり大人の方が熱中していた様です。ケン玉では上手な子が何人かおり

今回紹介するサークルは、ゆりの木バレーボールクラブです。団地に入居まもなく発足したという伝統あるサークルで、試合に勝つためにやっているというより、バレーを通して、身体を動かし、楽しくやることを重視しています。初心者及び経験者を歓迎します。

「二緒によい汗を流しませんか！」

水曜日午後七時〇〇～八時三〇分
(ママさん中心)
土曜日午後六時三〇～八時三〇分

場所

赤塚新町小学校体育館

連絡先

山本	(三九七五)	二〇四七
幅	(三九七七)	三八六四



リーダー的にできない子に教えていました。

型ぬき（素焼きの型に粘土を詰めぬいて、粉エノグで着色）には、幼児から中学生まで、二百名余が挑戦しました。同じ型なのに、色つけでかなり出来ばえが違うのにはびっくりしました。上手に出来た子にはソースせんべいのおまけがあり、大喜びでした。

子ども実行委員の奮闘と地域の協力が実りました。児童館は子どもが遊びにゆく所だけでなく、地域の子育てのセンターとして、大人も気軽に出入りする様にしたいものです。

そのきっかけの一つとして、この「まつり」を高く評価したいと思います。

（吉柳・記）



「いもつりに、行ったんだよ。」
と、四歳の次男が、みんなに得意げに話していました。そばで、小二の姉が、「本当は、いもほりって、言
うんだけどね……。」

小雨が降っていたので出遅れ、農園に着いた時には、ほとんどいもほ

いもつりは楽しかった！

畑から離れられなかった子達にいつも掘る感激は、次の機会まで残しておくことにします。

遅れて行った、いものない三家族に、いものを分けて下さった方達もいて、うれしいもほりになりました。ありがとうございました。

ペット苦情
飼育規則は
時宜尚早？

「ペットの飼育にルールを」という提起に始まった、新聞討論ですが、先号で中間整理をおこないました。

そのなかで十一月始め、十一号棟のVさんから苦情のお電話を頂きました。

「今、帰宅のためエレベーターにのったら、犬のひどい臭いでたまらなかつた。足あとも残っていた。続いて帰宅した妻もひどくて乗っていらなかつたと云っている。自治会の役員もすぐ来てこのエレベーターに乗って見てくれ。自治会ではペットの飼育ルールをつくると云っているが、こんな状態で困っていることも考えてほしい」要旨にこの様なのでした。

犬にかぎらず子供の粗相でも、跡かたづけしない非常識さは、共同生活ではあつてはならないことだと思います。

これまで被害の実態がその時顔を

バルセロナー

総合第五位

十月十日（体育の日）に板橋区下赤塚地区区民大運動会が行われ、十三の町会・自治会が集まりました。

当日はピカピカの運動会日和（連休で行楽日和）、集合場所に行くと大人五人と子供達七、八名どうなることやらと思いましたが、しかし会場の下赤塚小学校に行くと続々とは言えないが、心強い味方が集まってきました。

小学生二人がプラカード、自治会旗を持つての堂々の入場行進、新町小の伴校長もニッコリしてくれたの

